

令和4年9月10日 No. 40

獨協中学高等学校 柔道部 O B 会会報

> 発行責任者 髙田正道

http://www.dokkyo-judo.com

숲

長

髙

田

正

道

四期目によせて



柔道部OB会会員の皆様 います。 獨協 中学・高等学校

年度がスタートし、 B会へのご支援・ご協力 を賜り、誠に有難うござ 日頃より現役生、 コロナ禍、 新役員 及び〇 柔道 新

共々、 部OB会も役員改選の節目の年になりました。 宜しくお願い申し上げます。

たいと思います。 とにもなりますので、 なれば、OBの皆様のご支援、 なることを切望しております。 等も戻りつつあり、早くコロナ禍以前の正常な状態に る傾向にはなってきております。公式試合、交流試 すが、学校生活、 下でも様々な対策の効果も出始め、 活動が出来ていません。 る筈ですが、長引くコロナ禍の影響もあり思うような 『両顧問の先生の下で順調に新年度がスタートしてい 本来ですと萩野先生退官後、 課外活動にも以前のような状況に戻 引き続きのお力添えをお願いし しかしながらそのような環境 ご協力もお仰ぎするこ 香山先生、 現役生の活動が盛んに 徐々にではありま 日向野先生

り否定の言葉もありません。たまに柔道着に袖を通す ました。自分では全然実感はないのですが、 には驚いておりますが、個人的にも昨年、 さて、私も早、 この衰えを実感することにはなるのですが、現在 4期目ということで、時の経つ早さ 還暦を迎え 事実であ

> 涯柔道の大切さを感じている処です。 と考えています。 身の丈に合った柔道を通しての人間形成が肝要である す。老後の元気な生活を維持するために、 後の健康寿命を如何に充実させるかは切迫した課題で や身体が衰えては生きていても何にもなりません。 くださることをお願い申し上げます。 道で心身ともに鍛えておくということ。 は重要な課題となってきます。 も考えられ、 実年齢の7割掛けの時代とも云われております。 では一般的には実年齢より若く外見は見られるようで、 100年とも兪やされますと、「まだまだ先は永い」と 柔道との関わりを持ち、 如何に還暦後の人生を有意義に過ごすか その観点からも柔道は一生もの、 母校の柔道部を見守って これも健康第一、頭脳 OBの皆様も是 現役引退後も 若い時に柔

命和4年度 幹事会報告

獨協中学高等学校 令和4年4月23日 主

出席者

中嶋耕平 髙田正道 石野知明 中村将大 萩野元祐 横瀬拓海 茂庭竜太 鈴木成之 澤邑尚賢 岩本敏彦 澤邑昌憲 清水比呂史

告させていただきます。 左記の議事が審議、 話し合いがされました事をご報

- 令和4年度書面総会における採択結果確認
- 令和4年度書面総会における決議事項の確認 令和3、 4年度事業・予算、

3.

令和4年度OB会新役員挨拶